

1. 学校法人会計の用語解説

資金収支計算書（≒企業会計のキャッシュフロー計算書）

当該会計年度の教育研究活動に伴うすべての収入及び支出の内容を明らかにし、支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするもの。

事業活動収支計算書（≒企業会計の損益計算書）

当該会計年度の収入及び支出の内容を明らかにし、事業活動収支の均衡が保たれているか明らかにするもの。

貸借対照表

決算日（3月31日）における資産、負債及び純資産（基本金及び繰越収支差額）の有り高を明らかにし、学校法人としての財政状況（ストック）を明らかにするもの。

事業活動収入

学生生徒等納付金、補助金、寄付金などの学校法人に帰属する収入。借入金や前受金（翌年度に入学する学生生徒の入学金・授業料等）など負債となる収入は含まない。

事業活動支出

当該年度に発生した人件費、教育研究経費、管理経費、借入金利息などの費用のほか、資金支出を伴わない減価償却額や退職給与引当金繰入額なども含まれる。

基本金

学校法人が教育研究活動を継続的に行っていくために、「必要不可欠な維持すべき資産」として捉えた概念で、校地、校舎、備品、図書、現金預金などが含まれる。

2. 計算書の科目解説

【資金収支計算書と事業活動収支計算書に共通の科目】

(収入の部)

科目	備考
学生生徒等納付金（収入）	学生生徒から納入される授業料、入学金、実験実習料、施設設備費など。
手数料（収入）	その会計年度に実施する入学試験のための入学検定料。 編入学、追試験等のために徴収する試験料。 成績証明書など各種証明書の発行手数料。
寄付金（収入）	用途指定のある特別寄付と用途指定のない一般寄付のほか、事業活動収支計算書には現金の受領を伴わない現物寄付が含まれる。
補助金（収入）	国庫補助金や地方公共団体補助金など。
資産運用収入	奨学基金の運用により生ずる収入や預金等の利息、債券の利金、株式の配当金など。
事業収入	公開講座の実施に伴う収入。 寄宿舎等教育活動に付随する活動に係る事業の収入。 外部から委託を受けた研究等による収入など。
雑収入	入学要項の販売収入、退職金財団からの交付金など。

(支出の部)

科目	備考
人件費（支出）	教職員の人件費（本俸・期末手当・諸手当の他、雇用保険等の所定福利費）、理事及び監事に支払う報酬、退職金など。
教育研究経費（支出）	教育研究活動のために支出する経費 （教員の研究費、教学部門の業務に要する経費の他、入学試験に係る経費なども含まれる。）
管理経費（支出）	総務、人事、財務、経理その他これに準ずる法人業務に要する経費。 学生生徒の募集のために要する経費。寄宿舎に要する経費。

【資金収支計算書に固有の科目】

(収入の部)

科目	備考
資産売却収入	土地等の不動産の売却に係る収入や有価証券の売却に係る収入。
借入金収入	短期借入金及び長期借入金、学校債の発行による収入。
前受金収入	翌年度入学の学生生徒等に係る学費等で年度前に受け入れた収入。

(支出の部)

科目	備考
施設関係支出	土地、建物、構築物の他、建物及び構築物が完成するまでの支出が含まれる。
設備関係支出	機器備品、図書、車輛、ソフトウェアなど。
資産運用支出	有価証券購入支出、引当特定資産（預金）への繰入支出など。

【事業活動収支計算書に固有の科目】

科目	備考
基本金組入額	学校法人に必要な資産を自己資金で賄うための財源を確保するために学校法人に帰属する収入から組み入れた額。